

みなくち 子どもの森 5月の自然

夏鳥がやって来た!



オオルリ

野山はさわやかな新緑の季節です。野鳥たちには、子育ての時期です。今月は南の国から渡つて来て子育てする特別に美しい夏鳥を紹介します。

まず、「オオルリ」。頭や背中が鮮やかなブルーの「青い鳥」です。木のてっぺんで『ヒーリー、ジジッ』と美しい声で鳴きます。鈴鹿や信楽の山すそ、溪流の森にやって来ます。



キビタキ

次は、「キビタキ」。お腹やのど付近が目覚めるような黄色の鳥です。『ピッピョロロ、ピョイチー…、ヒッフィリリイ』等と、こちらでも美しい声です。子どもも森でも鳴いているので、双眼鏡を片手に近くの森に出かけてみましょう。

その他に、皆さんがよくご存知の「ツバメ」、鳴き声で有名な「ホトトギス」、頭がオレンジ色の白サギ「アマサギ」なども、南の国からわたつて来る甲賀の夏鳥です。



ホトトギス

現在、子どもの森の自然館では、実物のはく製を展示して夏鳥たちを紹介しています。

みなくち子どもの森自然館 ☎63-6712

5月の
休園日

2(月)、6(金)、9(月)、
16(月)、23(月)、30(月)

みんなですポーツ!!

信楽ブロックのチャレンジデーへの取り組み

信楽ブロック体育指導委員の活動のひとつにチャレンジデーがあります。過去4年間のチャレンジデーの取り組みにより、地域における生涯スポーツの振興に大きな成果を上げてきました。

職場では

始業前や昼休みを利用して、みんなで体操やゲームを行いました。

地域では

町内ウオーキング大会を企画したり、全国統一種目にチャレンジしました。全国統一種目はドリブルリレー、ロープジャンピングX、ダブルタッチの3種目で、全国でも優秀な成績を収めてきました。

スポーツ団体では

チャレンジカップと銘打って他町より参加チームを募り、球技大会を開催しました。

このように、信楽ブロックではチャレンジデーをきっかけに多くの住民の皆さんがスポーツに親しんできました。

チャレンジデーへの取り組み

チャレンジデーは毎年5月の最終水曜日に開催されており、今年のチャレンジデーは5月25日(水)に実施されます。平日の水曜日に開催されている理由は、チャレンジデーは日常の生活の中でいかにスポーツに親しむかというところに重点がおかれているからです。

▼5人で行うドリブルリレー

